

# Amazon Web Services のための 運用支援サービス サービスのご紹介

2026/01/30  
株式会社 日立ソリューションズ

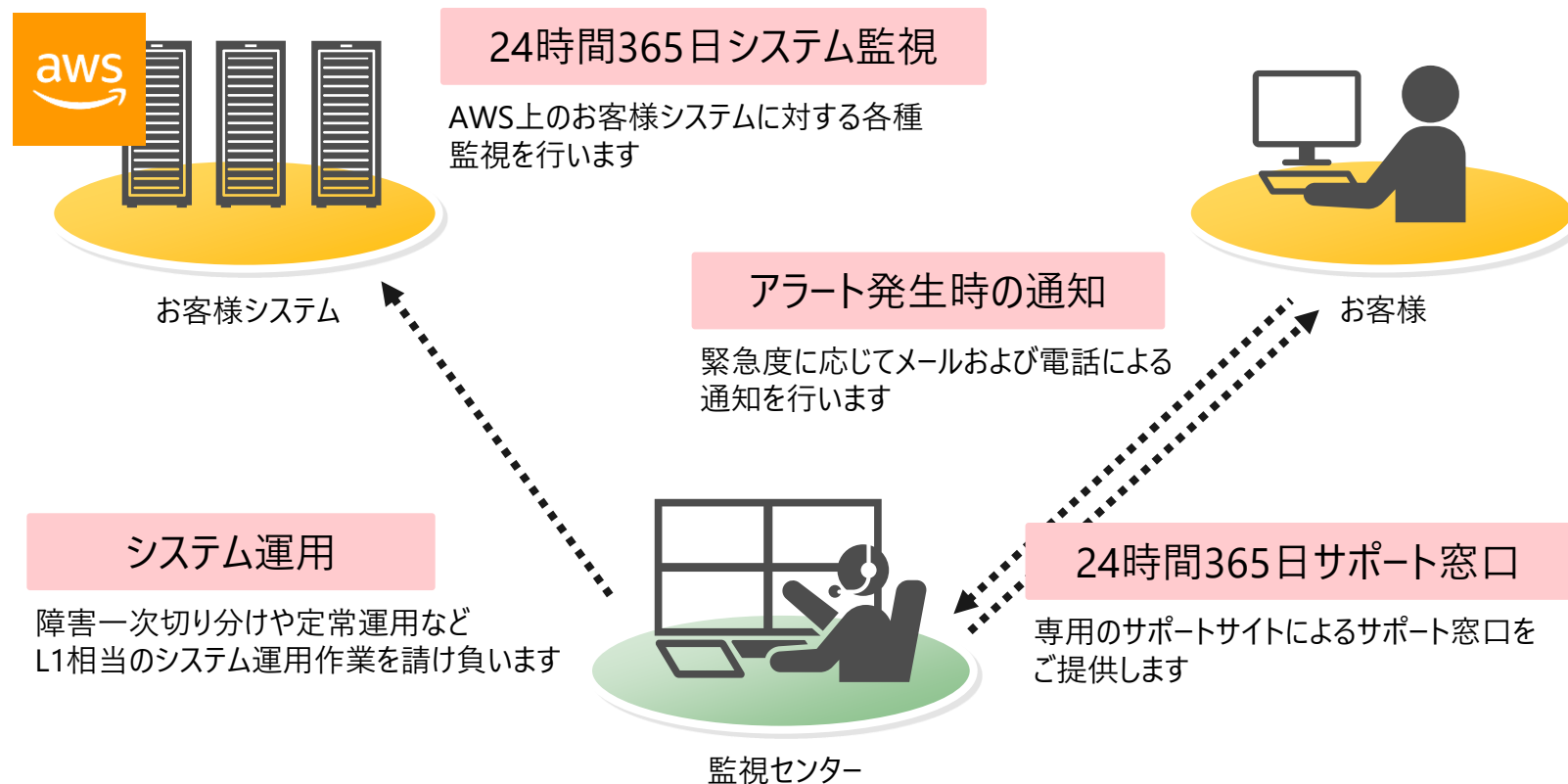
# 目次

1. サービスの概要
2. 監視・バックアップと通知
3. システム運用
4. セキュリティ対策
5. Webサイトパフォーマンス監視
6. ご提供価格
7. 補足情報

# 1. サービスの概要

## 小規模システムを対象とした、お手軽な運用監視ソリューションです

“手間を掛けずにAWSの運用監視を実現したい”、“システムの運用監視をリーズナブルにアウトソースしたい”を実現します



### 豊富な導入実績

- 2014年からサービスを開始して、**10年**以上に渡る長い実績
- 現在、**300システム**、**1000台**以上のサーバを運用中

### リーズナブルな価格

- サービス利用時間とチケット制による**従量課金制**（月額利用料請求）
- 月々**1万円**～ご利用いただけます

## AWSのシステムの運用において必要となる機能をオールインワンでご提供します

“監視”、“バックアップ”、“通知”、“システム運用”、“セキュリティ対策”などの全てを、このサービス1つで実現することができます



### 監視・バックアップ

- 死活監視
- リソース監視
- プロセス監視
- ログ監視
- サイト（URL）監視
- バックアップ
- 自動処理



### 通知

- メール通知
- 電話通知
- Teams通知
- Slack通知
- 宛先の振り分け
- 通知抑止



### システム運用

- 障害一次切り分け
- サーバの再起動
- ミドルウェアの再起動
- バックアップからのリストア
- 稼動レポート作成
- L1相当任意の運用作業



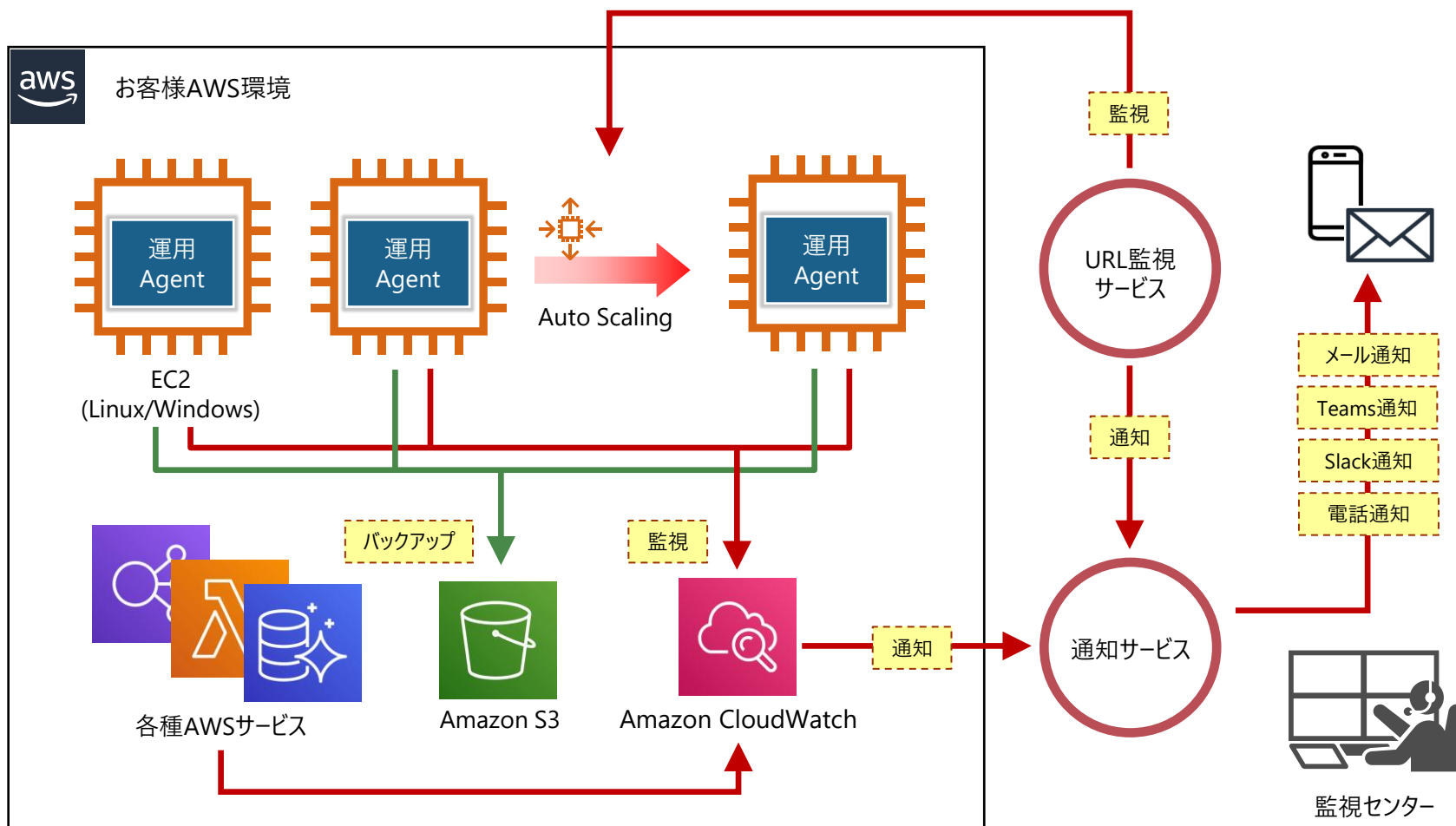
### セキュリティ対策

- 不正プログラム対策
- IPS/IDS
- Webレピュテーション
- ファイアウォール
- 改ざん検知
- セキュリティログ監視
- アプリケーションコントロール

## 2. 監視・バックアップと通知

# AWS 運用支援サービスのシステム構成

“運用エージェント” がお客様環境の監視を行い、障害が発生した際には、弊社で運用する “通知サービス” が速やかにお客様に通知します



## すぐに利用開始可能

- 運用エージェントをインストールするだけ
- 別途管理サーバーを構築する必要はありません

## AWSの知識は不要

- AWSの複雑な仕組みを意識することなく利用可能です
- 困ったときは、サポート窓口が手厚く支援させていただきます

## 死活監視・リソース監視・プロセス監視

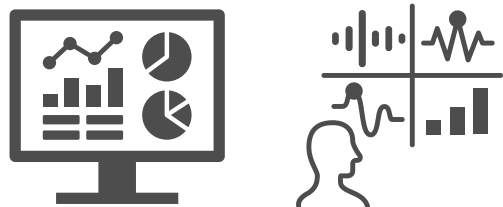
## ログ監視

## Webサイト監視

システムの各種情報を収集し  
異常時にはアラート通知を行います

運用エージェントがサーバログを  
リアルタイムで監視します

Webサイトをインターネットを経由して  
リモートから監視します



- プレーンテキストのログファイル、Windows イベントログを監視可能
- パターンマッチルールのログが出力された場合に通知が行われる
- 合致条件、除外条件を組み合わせた高度なルールを定義可能
- 複数行に渡るログを1つのログメッセージとして纏めて監視することも可能
- 様々なログローテーションに対応

- サーバ監視に必要な項目を網羅的に提供
- サーバの死活監視
- CPU、メモリ、ディスク、SWAP などの利用率の監視
- ディスク、ネットワークなどのスループットの監視
- プロセス稼働数、サービス稼働状態の監視
- Amazon RDS、AWS Lambda、ELB などなどのAWSサービスも監視可能
- カスタムスクリプトを組み込むことにより、任意のシステムリソースも監視可能



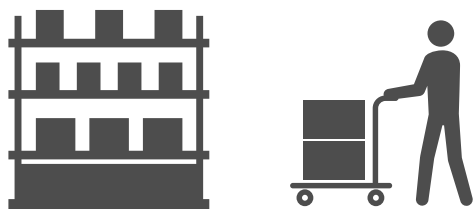
- AWS の異なるリージョン（地理的に離れたデータセンタの区画）に設置した監視サーバから、インターネットを経由して Web サイトを監視
- 運用エージェントからシステム内の Web サーバを監視することも可能
- Webサイトの応答コード、応答時間を監視
- Basic認証にも対応



## バックアップ

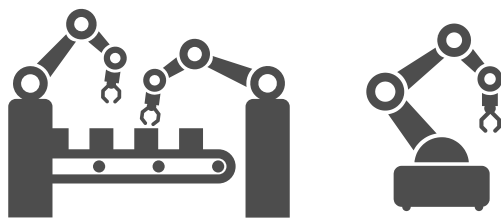
任意のスケジュールに従い  
データを自動バックアップします

- サーバのボリュームのバックアップが可能
- ボリュームのバックアップでは、EBS ボリュームのスナップショットが作成される
- ファイル単位のバックアップも可能
- ファイル単位のバックアップでは、複数のファイルがアーカイブされ、Amazon S3 に保存される
- バックアップの実行前/実行後の処理として、任意の処理を組み込むことも可能
- バックアップが完了した際に、実行結果を通知



## 自動処理

運用エージェントが  
様々な処理を自動実行します

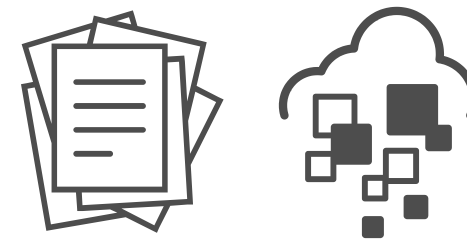


- スケジュールに従ってコマンドを実行することが可能
- ログ監視でパターンマッチルールに合致した場合にコマンドを実行することが可能
- リソース監視やプロセス監視などで異常が検出された場合にコマンドを実行することが可能
- 実行するプログラムやスクリプトを、Amazon S3 から自動ダウンロードすることも可能
- コマンドが完了した際に、実行結果を通知

## ログ転送

運用エージェントがサーバログを  
リアルタイムで収集します

- 運用エージェントがサーバログをリアルタイムで収集して **Amazon CloudWatch Logs に転送**
- プレーンテキストのログファイル、Windows イベントログを収集することが可能
- 複数行に渡るログを1つのログメッセージとして纏めて転送することも可能
- 複数のサーバのログを集中管理し、マネージメントコンソールからサーバのログを確認可能
- 高度な分析ツールと連携することも可能



## メール通知・Teams/Slack通知

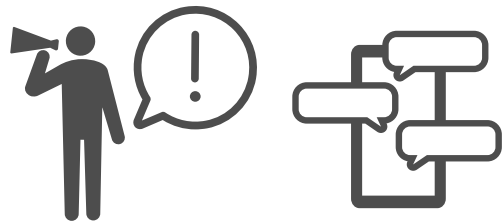
## 電話通知

## その他

発生したインシデントを  
分かり易いメッセージで通知します

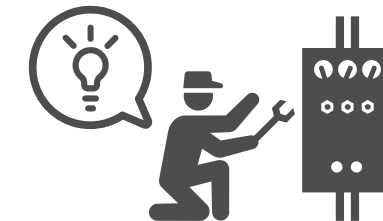
重要なインシデント発生時に  
電話でのお知らせも可能です

本サービスは  
“手間いらず” でご利用いただけます



- サーバや各種 AWS サービスで発生したインシデントをユーザに通知
- メールによる通知に加え、Teams や Slack などのビジネスチャットへの通知も可能
- 重要度や識別情報（システム名、ホスト名、etc.）を付与して通知
- 監視対象やインシデント種別に応じて、異なる宛先に通知を振り分けることが可能
- スケジュールに従って通知を抑制することも可能

- サーバや各種 AWS サービスで重要なインシデントが発生した際に、電話でお知らせ
- 機械音声による電話通知
- 正しく受電されるまで、複数の電話番号を順番にコールすることが可能
- 監視対象やインシデント種別に応じて、異なる電話番号に通知を行うことが可能
- スケジュールに従って通知を抑制することも可能
- アドホックでの通知の抑制も可能



- サポートチームが運用エージェントの稼働状態をリモートで監視し、問題発生時には速やかに対応
- 運用エージェントの自動アップデート機能により、手間なく最新版にバージョンアップが可能
- サーバをグループに分けて管理が可能
- グループ単位での運用監視の設定が可能
- Auto Scaling にも対応しており、サーバが自動増減する環境も手間なく運用することが可能

### 3. システム運用

## 年中無休（24時間365日）でお客様の運用作業を代行します

休日・夜間に発生した障害の“一次対応”や、定常的あるいはアドホックな“運用業務”をアウトソースすることが可能です

基本サービスに加え、運用代行オプションをご利用いただくことにより、下記の対応が可能となります

サービス内容	基本サービス	運用代行オプション
障害時通知	固定フォーマットでのメール、Teams/Slack 通知 機械音声での電話通知	任意のフォーマットでのメール通知 オペレータによる電話通知
障害時一次対応	—	○
運用業務代行	—	○
窓口の対応時間	平日 9:00～17:30	24時間365日

### チケット制によるリーズナブルな価格でご利用いただけます

- 請負う作業ごとに予め消費チケット数を規定します
- 実際に発生した作業に応じてチケットが消費されます
- 発生する作業量に応じて、毎月の基本チケット数を規定させていただきます
- 消費チケット数が基本チケット数を超えた場合は、追加チケットが消費されます

### ISO27001 (ISMS)、ISO20000 (ITSMS) 認証資格も取得済み

- オペレーターの執務室は隔離されており、入退室は証跡管理されます
- 執務室への入退室は、監視カメラにより監視されます
- 執務室に私物の持ち込みは出来ません
- 執務室の作業用PCは、十分なセキュリティ対策が施されています

## 障害発生時の一次対応

24時間365日でシステムを監視し  
障害発生時には速やかに対応します

- システムの監視にてインシデントが発生した際に、一次対応を実施
- 稼働状況を調査してメール・電話で報告
- 稼働状況の確認後にアプリケーションを再起動
- 稼働状況の確認後にサーバを再起動
- ジョブ実行状況の確認後にジョブをリラン
- 運用フローや作業手順は自由に規定可能
- メール・電話での報告内容は自由に規定可能
- インシデント発生から初動まで30分以内、作業完了まで60分以内を目標値とする
- 消費チケットは1～2チケット程度

## 運用業務の代行

専門のオペレータが  
規定された運用業務を代行します



- お客様からの指示や、指定されたスケジュールに従い運用作業を実施
- バックアップからのサーバのリストア
- 手動でのサーバの再起動
- Windows Update などのパッチの適用
- 電話・メールによる年中無休（24時間365日）のコールセンター窓口をご提供
- 作業手順は自由に規定可能
- 消費チケットは2～3チケット程度

## 月次レポートの作成

情報を収集し  
ご希望のレポートを作成します

- システムに関連した各種情報を収集して、月次でレポートを作成してご提供
- 運用状況やリソースグラフなどをまとめた稼働レポート
- アプリケーション・ライブラリなどの脆弱性レポート
- レポートの内容は自由に規定可能
- お客様環境の CloudWatch データの収集も可能
- レポート作成のみとし、対人での報告はなし
- 消費チケットは2チケット



## 4. セキュリティ対策

## システムの運用監視に加えて、セキュリティ対策もご提供します



“Trend Micro Cloud One - Workload Security” は、サーバーに必要なセキュリティ対策をオールインワンで提供するクラウド型サービスです。セキュリティ機能をクラウドサービスで提供するため、管理サーバーが不要でコストを削減でき、かつ短期間での導入が可能です。

2種類のラインナップでご提供します

### Cloud One - Workload Security Enterprise

全機能を利用可能

### Cloud One - Workload Security Essential

不正プログラム対策機能のみ利用可能

機能	詳細	Enterprise	Essential
不正プログラム対策	リアルタイム検索やスケジュール検索によるウイルス対策	○	○
IPS/IDS	IPS/IDS機能の仮想パッチによって、OSやアプリケーションの脆弱性を突く攻撃を自動でブロック	○	
Webレピュテーション	URLをリアルタイムにチェックして、危険なサイトへのアクセスを事前にブロック	○	○
ファイアウォール	DoS攻撃など、不正な通信をサーバーごとにブロック	○	
改ざん検知	ファイルやレジストリなどの変更を監視して改ざんを検知	○	
セキュリティログ監視	OSやアプリケーションのセキュリティイベントを監視して、不正アクセスを速やかに検知	○	
アプリケーションコントロール	ホスト上で実行されるアプリケーションの実行を制御	○	

## 5. Webサイトパフォーマンス監視

## Webサイトの高度なパフォーマンス監視を実現します



“Cisco ThousandEyes” は先進的なネットワーク監視ソリューションです  
世界中 275 都市 70 カ国に配置された Cloud Agent から、実際のリモートユーザーのアクセスをシミュレートしたパフォーマンスデータを取得することが可能です



### アクセス状況を可視化

- 世界各地からの Web サイトへのアクセス状況を可視化
- 標準のWebサイト監視より、より高度なオペラビリティを実現可能

### リッチなUI

- 様々な便利なビューを提供
- ユーザからサーバまでのネットワーク経路を可視化



## 6. ご提供価格

# ご提供価格：基本サービス

## 》 基本サービス

サービスメニュー		価格（月額費用）	備考
監視・バックアップサービス		¥10/時間	運用エージェントの稼働時間による従量課金 【参考】：24時間31日稼働で ¥7,440/月
URL監視サービス		¥3/時間	Webサイトの監視時間による従量課金 【参考】：24時間31日稼働で ¥2,232/月
通知サービス	メール通知	¥0.2/通	メール数による従量課金
	Teams / Slack通知	¥0.2/件	メッセージ数による従量課金
	電話通知	¥100/回	電話回数による従量課金
サポートサービス		¥5,000	基本料金としてサポートサービス料金が発生。月額固定料金

## 》 導入代行サービス

- 運用エージェントの導入作業を「導入代行サービス」により請け負うことも可能です
- お客様自身で運用エージェントをインストールする場合は、費用は発生しません

サービスメニュー		価格（一時費用）	備考
導入代行サービス	基本料金（5台まで）	¥120,000	基本料金では最大5台まで対応可能
	追加料金	¥20,000/台	5台を超える場合は、サーバ台数で追加料金が発生

## ≫ 運用代行オプション

- 基本チケット数を規定して、サービスの利用を開始していただきます
- 月次の消費チケット数が基本チケット数を超えた場合は、追加チケットが消費されます
- 基本チケット数と消費された追加チケット数の合計から、当月の利用料が算出されます
- 余った基本チケットを翌月へ持越すことは出来ません

サービスメニュー		価格（月額費用）	備考
運用代行オプション	基本料金（5チケット～）	¥75,000～	基本チケットは、5チケットからの提供
	追加料金	¥15,000/チケット	

## ≫ 運用代行オプション 導入作業

- 運用代行オプションを開始する場合には、導入作業として一時費用が発生します
- 導入作業費用は個別見積もりとなります

サービスメニュー		価格（一時費用）	備考
運用代行オプション	導入作業	¥200,000～	運用フローや作業手順書の受け入れを行います。また、運用開始に向けてオペレータの訓練を実施し、本番リハーサルを行います

※) 運用代行オプション単独でご利用いただくことは出来ません。基本サービスと合わせてご利用ください

# ご提供価格：Cloud One - Workload Security オプション

## 》 Cloud One - Workload Security オプション

サービスメニュー		価格（月額費用）	備考
Cloud One – Workload Security オプション	Enterprise	¥12,000/台	保護対象のサーバ数に基づいた月額課金
	Essential	¥2,500/台	保護対象のサーバ数に基づいた月額課金

## 》 Cloud One - Workload Security 導入代行サービス

- Cloud One - Workload Security の導入作業を「導入代行サービス」により請け負うことも可能です
- お客様自身で Cloud One - Workload Security を導入する場合は、費用は発生しません
- 導入作業費用は個別見積もりとなります

サービスメニュー		価格（一時費用）	備考
Cloud One – Workload Security オプション	導入代行サービス	¥400,000～	弊社提供のパラメータシートに回答して頂き、その内容に基づいてセキュリティ監視設定を行います。また、Workload Security の Agent の導入作業を行います

※） Cloud One - Workload Security オプション単独でご利用いただくことは出来ません。基本サービスと合わせてご利用ください

# ご提供価格：ThousandEyes - Cloud Agent オプション

## 》 ThousandEyes - Cloud Agent オプション

- 監視対象のURL数に基づいた基本料金が発生します
- 複数のロケーションから監視を行う場合は、基本料金に加えて、追加ロケーションの料金が発生します
- ThousandEyes - Cloud Agent オプションを開始するにあたり、別途、導入作業費は発生しません

サービスメニュー		価格（月額費用）	備考
ThousandEyes - Cloud Agent オプション	基本	¥5,000/URL	基本料金では1つのロケーションから監視を実施
	追加ロケーション	¥4,000/ロケーション	

※) ThousandEyes - Cloud Agent オプション単独でご利用いただくことは出来ません。基本サービスと合わせてご利用ください

## 7. 補足情報

## ≫ 運用エージェントのシステム要件

項目	内容	備考
サポートプラットフォーム	Amazon EC2 (x64 プロセッサ)	
推奨スペック	EC2インスタンスタイプ t2.small 以上 (vCPU数1以上、メモリ2GB 以上)	
サポートOS	<ul style="list-style-type: none"><li>• Windows Server 2019</li><li>• Windows Server 2022</li><li>• Windows Server 2025</li><li>• RedHat Enterprise Linux 7.X</li><li>• RedHat Enterprise Linux 8.X</li><li>• RedHat Enterprise Linux 9.X</li><li>• Amazon Linux 2 (Kernel 4.14)</li><li>• Amazon Linux 2 (Kernel 5.10)</li><li>• Amazon Linux 2023</li><li>• Ubuntu 20.04 LTS</li><li>• Ubuntu 22.04 LTS</li><li>• Ubuntu 24.04 LTS</li></ul>	RedHat Enterprise Linux 7.X、Amazon Linux 2 は運用エージェント 03-09D 以前のバージョンでのみ動作

# HITACHI

- 本資料中の会社名、商品名は各社の商標及び登録商標です。
- 本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記していません。
- 製品の仕様は、改良の為、予告なく変更する場合があります。
- 本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法並びに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。